

公 告

分任契約担当官  
陸上自衛隊関西補給処  
調達会計部長 葉柴 哲徳

以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号		調 達 要 求 番 号		物 品 番 号		仕 様 書 番 号	
2RGE1MM00030		2RGU1AR0002 0001		685040319555		DSPK5403D(3)	
品名 または 件名							
ドライクリーニングソルベント 2種							
部品番号 または 規格							
仕様書のとおり							
使 用 器 材 名							
数 量	単 位	銘 柄	使 用 期 限 等	グ ル ー プ	指 定	検 査	包 装
1,600.00	LI				1	7	K1
納地または工事場所				引 渡 場 所			
関西処				関西処 補給部 燃料課			
搬 入 場 所				納 期 ま た は 工 期			
関西処 補給部 燃料課				令和4年10月31日(月)			

2 競争参加資格

次のいずれかであること  
 全省庁統一資格の「物品の販売」に係る等級がA、B、C、D等級であること  
 ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊 関西補給処(宇治駐屯地) 調達会計部 契約課 契約班  
 ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/madep/uji/nyusatsu/newpage2.htm>



4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：  
 入札日時場所：令和4年7月27日(水) 11時30分 調達会計部入札室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：総品目総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(競争参加資格細部)

- 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- 全省庁統一資格において近畿地域の競争参加資格を有すること。  
 なお、入札に参加する場合は、資格審査結果通知書(写)を入札期日までに提出すること。(FAX可)
- 契約担当官等から指名停止の処置を受けている期間中の者でないこと。
- 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。

8 入札及び契約条件

- 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセント(軽減税率対象品目については8%)に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100(軽減税率対象品目については108分の100)に相当する金額を入札書に記載すること。
- 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5に相当する金額を違約金として徴収し、契約者が契約を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上の金額を違約金として徴収する。

- (3) 契約者は落札決定後、遅滞なく標準契約書を官側と交わすものとする。但し、契約金額が150万円未満は請書、50万円未満はどちらも省略とすることができる。
- (4) 契約条項は、駐屯地用標準契約書「物品売買契約条項」による。

#### 9 入札の無効

- (1) 第2項及び第7項に定める入札資格のない者の入札
- (2) 「暴力団排除に関する誓約事項」の内容に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
- (3) 入札金額、入札者氏名が判明し難い入札
- (4) その他入札に関する条件に違反した入札

#### 10 その他

- (1) 郵便入札の場合は、書留等の受け渡しができる処置をして、入札期日前日17時（前日が土日祝日の場合はさらにそれらの前日の17時）までに関西補給処 調達会計部 契約課 第一契約班 担当者必着とする。郵便入札参加者は送付したことを確認できるものを手元に保管しておくこと。  
※注意事項：郵便入札においては、送付する封筒に入札件名「〇月〇日〇時〇分入札 〇〇〇〇の件入札書在中」と明記すると共に、必ず発送の旨を事前に調達会計部契約課担当まで電話連絡すること。
- (2) 入札参加希望者は、入札書等を入札期日前日までに、HPより印刷又は調達会計部契約課担当より受領されたい。
- (3) 入札代理人の場合は、権限を委任したことを証明する委任状を提出すること。
- (4) 入札参加予定者は、必ず開札時刻の5分前までに入札室に集合されたい。
- (5) 再度入札を行う場合については、初度入札忘れ者へ別途連絡する。
- (6) 請求書と納品書は、『入札及び契約心得』記載の定型で契約業者において作成すること。
- (7) 不明事項については、下記まで問い合わせられたい。

※郵便による入札参加を推奨する。（コロナウイルス感染拡大防止のため。）

京都府宇治市五ヶ庄官有地

陸上自衛隊関西補給処（宇治駐屯地）

調達会計部契約課契約第1班 担当：砂田 電話：0774-31-8121（代表） 内線 293

f a x : 0774-32-4580（直通）

契約課メールアドレス：fin-madep@inet.gsdf.mod.go.jp

## ドライクリーニング ソルベント

制定 昭和47年 4月13日

改正 令和 2年 3月18日

(DRY CLEANING SOLVENT)

この改正票は、D S P K 5403D(ドライクリーニング ソルベント)についての  
ものであり、D S P K 5403D(2)を含め累積記載されている。この改正票は  
D S P K 5403Dと併用される。

1.2表1 中 注記2を次のように改める。

注記2 2種は、M I L - P R F - 6 8 0 D E G R E A S I N G S O L V E N Tに規定するTYPEⅡに準拠したものである。

1.4 a) 1) 規格 中

“J I S K 2249 原油及び石油製品－密度試験方法及び密度・質量・容量換算表”を

“J I S K 2249-1 原油及び石油製品－密度の求め方－第1部：振動法

J I S K 2249-2 原油及び石油製品－密度の求め方－第2部：浮ひょう法

J I S K 2249-3 原油及び石油製品－密度の求め方－第3部：ピクノメータ法

J I S K 2249-4 原油及び石油製品－密度の求め方－第4部：密度・質量・容量換算表”に、

“J I S K 2254 石油製品－蒸留試験方法”を

“J I S K 2254 石油製品－蒸留性状の求め方”に、

改める。

1.4 a) 2) 仕様書 に次を追記する。

“M I L - P R F - 6 8 0 D E G R E A S I N G S O L V E N T”

1.4 a) 3) 法令等 中

“工業標準化法(昭和24年法律第185号)”を

“産業標準化法(昭和24年法律第185号)”に改める。

1.4 b) を削除する。

付表1を次のように改める。

付表1－品質

項目	規定		試験方法
	1種	2種	
外観	透明な液体で、不溶解の水、沈殿物及び浮遊物を含まないものとする。		a)

2.

5403D(3)

付表1－品質(続き)

項目		規定		試験方法
		1種	2種	
蒸留性 状	初留点           ℃	150以上	177以上	J I S K 2 2 5 4による。
	50 %留出温度   ℃	180以下	——	
	終点             ℃	210以下	212以下	
	残油量           %	——	1以下	
色		——	25以上	J I S K 2 5 8 0のセーボルト色試験方法による。
臭気		正常であるものとする。		b)
引火点           ℃		38以上	61～92	J I S K 2 2 6 5－1による。
銅板腐食 <sup>o)</sup>		1以下		J I S K 2 5 1 3による。
反応		中性		J I S K 2 2 5 2による。
ドクター試験		——	陰性	J I S K 2 2 7 6による。
密度(15℃)       g/cm <sup>3</sup>		報告	0.754～0.820	J I S K 2 2 4 9－1, J I S K 2 2 4 9－2, J I S K 2 2 4 9－3又は J I S K 2 2 4 9－4による。
<p>注 a) 透過光で観察し、透明であるかどうか並びに不溶解の水、沈殿物及び浮遊物の有無を調べる。</p> <p>b) J I S P 3 8 0 1に規定する1種～4種のろ紙に少量の試料を滴下し、室温で蒸発させた後、ろ紙のにおいを調べる。においに異常がない場合、“正常である。”とする。</p> <p>o) 試験温度は、1種50℃、2種100℃とし、試験時間はいずれも3時間とする。</p>				

附属書Aを削除する。

原案作成部課等名を次のように改める。

原案作成部課等名:航空自衛隊 補給本部需品部

## ドライクリーニング ソルベント

制定 昭和47. 4. 13

改正 平成19. 12. 21

(DRY CLEANING SOLVENT)

## 1 総則

## 1.1 適用範囲

この仕様書は、ドライクリーニング用及び航空機部品等の洗浄用に用いるドライクリーニングソルベントについて規定する。

## 1.2 種類

種類は、表1による。

表1-種類

種類	物品番号	用途
1種	6850-009-6204-5	ドライクリーニング用
2種	6850-403-1955-5	航空機部品等の洗浄用

注記1 1種は、JIS K 2201に規定する工業ガソリン5号(クリーニングソルベント)である。  
注記2 2種は、米国軍仕様書 MIL-PRF-680 DEGREASING SOLVENTに準拠したものである。

## 1.3 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 ドライクリーニングソルベント 1種

## 1.4 引用文書等

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

## a) 引用文書

## 1) 規格

- JIS K 2201 工業ガソリン  
JIS K 2249 原油及び石油製品-密度試験方法及び密度・質量・容量換算表  
JIS K 2251 原油及び石油製品-試料採取方法  
JIS K 2252 石油製品-反応試験方法  
JIS K 2254 石油製品-蒸留試験方法  
JIS K 2265-1 引火点の求め方-第1部:タグ密閉法  
JIS K 2276 石油製品-航空燃料油試験方法  
JIS K 2513 石油製品-銅板腐食試験方法  
JIS K 2580 石油製品-色試験方法  
JIS P 3801 ろ紙(化学分析用)  
NDS Z 0001 包装の総則

## 2) 仕様書

DSP Z 1002 鋼製ドラム, 200L

## 3) 法令等

工業標準化法(昭和24年法律第185号)

2

K 5403D

b) 関連文書

MIL-PRF-680 DEGREASING SOLVENT

## 2 製品に関する要求

### 2.1 認定

この仕様書で調達される製品のうち、1種については、工業標準化法第19条第1項の規定に基づく表示<sup>1)</sup>の許可を受けたものでなければならない。

注<sup>1)</sup> JIS K 2201の5号に該当するものであることの表示

### 2.2 品質

品質は、ドライクリーニング用及び航空機部品等の洗浄用として適当な精製鉱油であって、透明で不溶解の水、沈殿物及び浮遊物を含まず、付表1による試験方法で試験したとき、付表1の規定に適合しなければならない。

## 3 品質保証

### 3.1 検査

検査の項目及び試験方法は、付表1によるものとし、それぞれ品質の規定に適合しなければならない。

### 3.2 試料採取方法

検査のための試料採取方法は、JIS K 2251による。

## 4 出荷条件

### 4.1 容器

容器は、DSP Z 1002に規定するドラムとする。防衛省のドラムに入れて納入する場合は、所要の修理及び完全な洗浄を行い、その外面塗装は DSP Z 1002に規定する塗料、塗色とする。

### 4.2 表示

表示は、NDS Z 0001による。ただし、陸上・海上・航空各自衛隊の標識は、“防衛省”と替えて表示する。

### 4.3 納入単位

納入単位は、15°Cにおける容量(L)とする。

付表1-品質

項 目	規 定		試 験 方 法	
	1 種	2 種		
外観	透明な液体で、不溶解の水、沈殿物及び浮遊物を含まないこと。		a)	
蒸留性 状	初留点 °C	150 以上		J I S K 2 2 5 4による。
	50%留出温度 °C	180 以下	177 以下	
	終点 °C	210 以下		
	残油量 %	—	1.5 以下	
色	—	21 以上	J I S K 2 5 8 0のセーボルト色試験方法による。	
臭気	正常であること。		b)	
引火点 °C	38 以上		J I S K 2 2 6 5-1による。	
銅板腐食 <sup>o)</sup>	1以下		J I S K 2 5 1 3による。	
反応	中性		J I S K 2 2 5 2による。	
ドクター試験	—	陰性	J I S K 2 2 7 6による。	
硫酸吸収量 %	—	5 以下	附属書Aによる。	
密度 (15°C) g/cm <sup>3</sup>	報告		J I S K 2 2 4 9による。	
注 a) 透過光で観察し、透明であるかどうか及び不溶解の水、沈殿物、浮遊物の有無を調べる。				
b) J I S P 3 8 0 1に規定する1~4種のろ紙に少量の試料を滴下し、室温で蒸発させた後、ろ紙のにおいを調べる。においに異状がないとき、“正常である。”とする。				
o) 試験温度は、1種50°C、2種100°Cとし、試験時間はいずれも3時間とする。				

# 附属書 A

## (規定)

### 硫酸吸収量試験方法

#### A.1 装置

##### a) 改良形バブコックびん

付図A. 1に示すとおりの形状で、ガラス玉形の栓が付いたものとする。目盛は0から100までで最小目盛は2とし、10ごとに長い線で区切りをつける。目盛部分のしめる容積は $10 \pm 0.1$  mLとする。

##### b) 50 mLメスシリンダ

##### c) 10 mLピペット

#### A.2 試薬

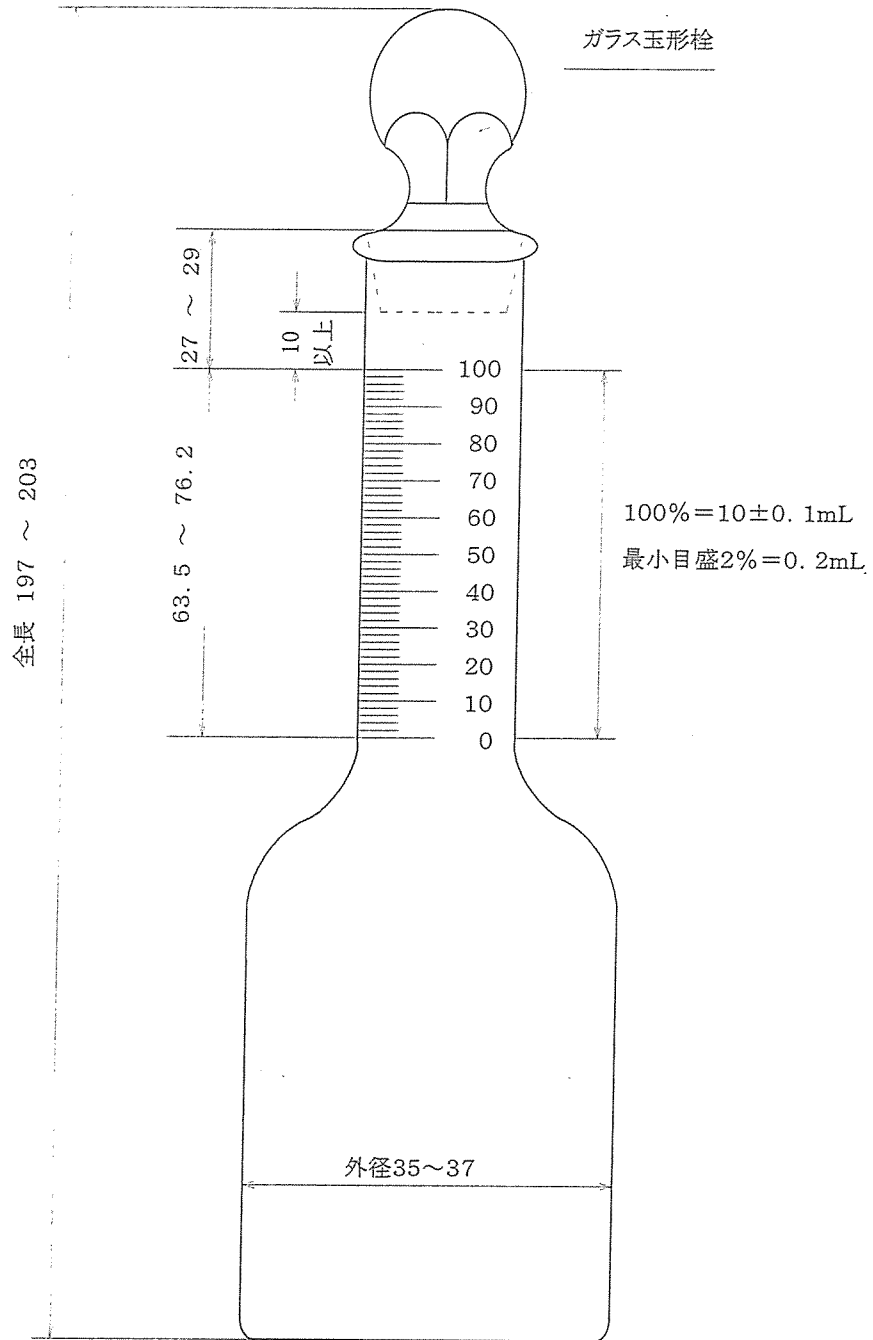
試薬として用いる硫酸は、試薬級濃硫酸(比重1.84)をうすめ、滴定によって測定したとき、 $(93 \pm 0.3)\%$ (質量)の濃度になるよう調整する。

#### A.3 操作

20 $\pm$ 1 $^{\circ}$ Cに保った試料10mLをピペットで取り、清浄なバブコックびんに移して5分間氷水浴中で冷却する。あらかじめ氷水浴中で冷却した硫酸20mLを、飛散しないようガラス棒を用いて、びんの内壁につたわせ注ぎ入れる。びんはひきつづき10分間氷水浴中に浸して冷却する。この間、びん中の試料表面は水面より低く保つ。10分後、びんを氷水中から取り出し、あらかじめ硫酸でしめらせたガラス栓をはめて、60 $\pm$ 5秒間はげしく振った後、硫酸を静かに追加して試料表面が目盛の上端近くまで来るようにする。それを遠心分離器にかけるか、又は12時間以上静置して液相を分離した後、20 $\pm$ 1 $^{\circ}$ Cに保った水浴中に浸し、20 $^{\circ}$ Cにした硫酸を追加して、液上面を目盛の最上端に合わせる。2相の境界面の目盛を読み、硫酸吸収量%とする。



単位 mm



図番	付図A. 1	名称	改良型パブコックびん	尺度	—
防 衛 省					

調達要領指定書	発 簡 番 号	
	調達要求番号	2RGU1AR0002
	調達要求年月日	令和4年7月8日
	作 成 部 課	装備計画部 需品課
	作 成 年 月 日	令和4年7月6日
品 名	ドライクリーニング ソルベント 2種	
仕様書番号	DSP K 5403D (3)	
指 定 事 項	<p>次に示す項目について、仕様書を補足する。</p> <p>4 出荷条件</p> <p>4.1 容器</p> <p>容器は、陸上自衛隊のドラム缶とし、関西補給処 補給部 燃料課差出とする。引き渡し場所は関西補給処 補給部 燃料課とする。</p>	

要求番号:2RGU1AR0002

実計番号:2RGE1MM00030

区分 M担当:砂田

入 札 書

~~見 積 書~~

金額 ¥ (税抜)

品 名	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
ドライクリーニング ソルベント 2種	仕様書のとおり	リットル	1600.00		
				合計(税抜)	
					-以下余白-
納 入 場 所	関西処 補給部 燃料課			納 期	令和4年10月31日
入札(契約)保証金	免 除		入札(見積)書有効期間		

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条  
 項等を承諾のうえ入札見積いたします。  
 また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」  
 に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

年 月 日

分任支出負担行為担当官(分任契約担当官)  
 陸上自衛隊関西補給処  
 調達会計部長 葉 柴 哲 徳 殿

住 所  
 会 社 名  
 代 表 者 名  
 責 任 者 連 絡 先  
 担 当 者 名  
 担 当 者 連 絡 先